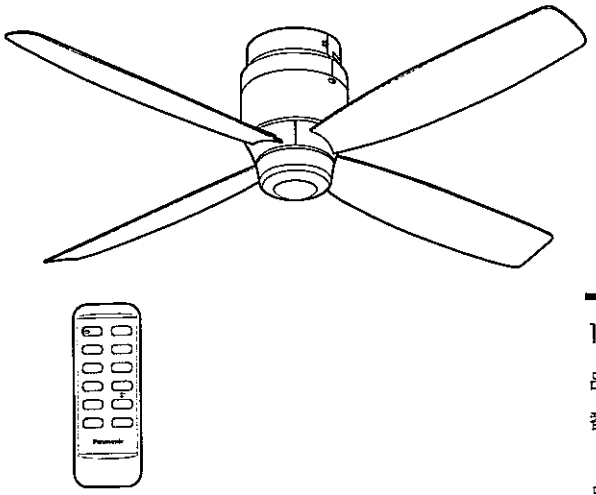


Panasonic®

取扱説明書
シーリングファン

110センチ シーリングファン

品番 SP7070
（ホワイト）

品番 SP7072
（シルバーメタリック）

品番 SP7073
（金色古味）

90センチ シーリングファン

品番 SP7075
（ホワイト）

品番 SP7077
（シルバーメタリック）

品番 SP7078
（金色古味）

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
・取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
・**ご使用前に「安全上のご注意」(2〜3ページ)を必ずお読みください。**
・お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。

工事店様へ

この説明書は必ずお客様にお渡しください。

もくじ

安全上のご注意 …… 2
各部のなまえ …… 4
お使いになるまえに …… 5
運転のしかた …… 6
お手入れのしかた …… 8
乾電池の交換 …… 8
故障かな!? …… 9
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について …… 11
仕様 …… 裏表紙
保証とアフターサービス …… 裏表紙

施工説明書別添付

安全上のご注意 必ずお守りください

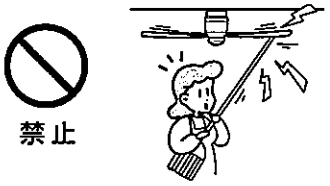
⚠ 警告

■絶対に分解したり、修理・改造をしない

感電・発火したり、落下や異常動作してけがのおそれがあります。

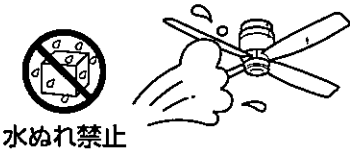
・修理は販売店または電気工事店にご相談ください。

■運転中は羽根に触れない



落下や破損してけがなどのおそれがあります。

■水をかけたり、ぬらさない



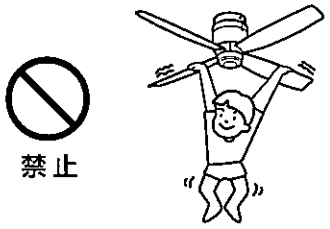
ショートして火災・感電のおそれがあります。

■異常な振動が発生した場合は、使うのをやめる

取り付けがゆるみ、落下して、けがのおそれがあります。

・修理は販売店または電気工事店の点検を受けてください。

■本体にぶらさがらない



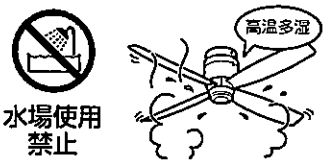
落下や転倒してけがのおそれがあります。

■お手入れの際は、必ず電源を切る

不意に作動してけが・感電のおそれがあります。

⚠ 注意

■高温(40℃以上)、多湿(スチームの発生する場所など)になるところでは使わない

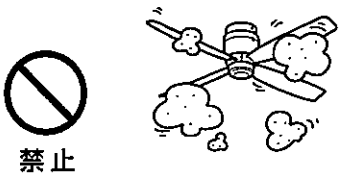


漏電して、火災・感電のおそれがあります。

■殺虫剤をかけたり、周囲に薬品などを置かない

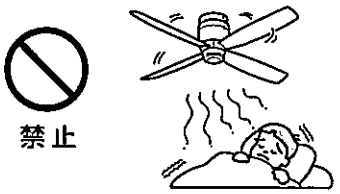
引火して、火災の原因になることがあります。

■油、ホコリの多いところでは使わない



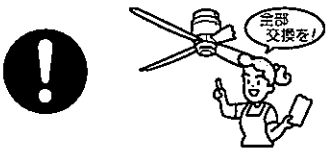
引火やショートして、火災・感電の原因になることがあります。

■風を長時間、体にあてない



健康を害することがあります。

■万一、羽根が壊れたときは、全部取り替える

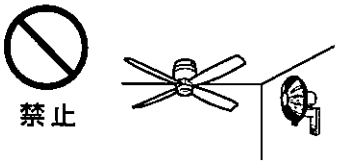


振動して落下し、けがの原因になることがあります。
・修理は販売店または電気工事店にご相談ください。

■お手入れのときは、安定した台などを用意して行う

転倒して、けがをする原因になります。

■直接、風をあてない



落下してけがの原因になります。

お願い

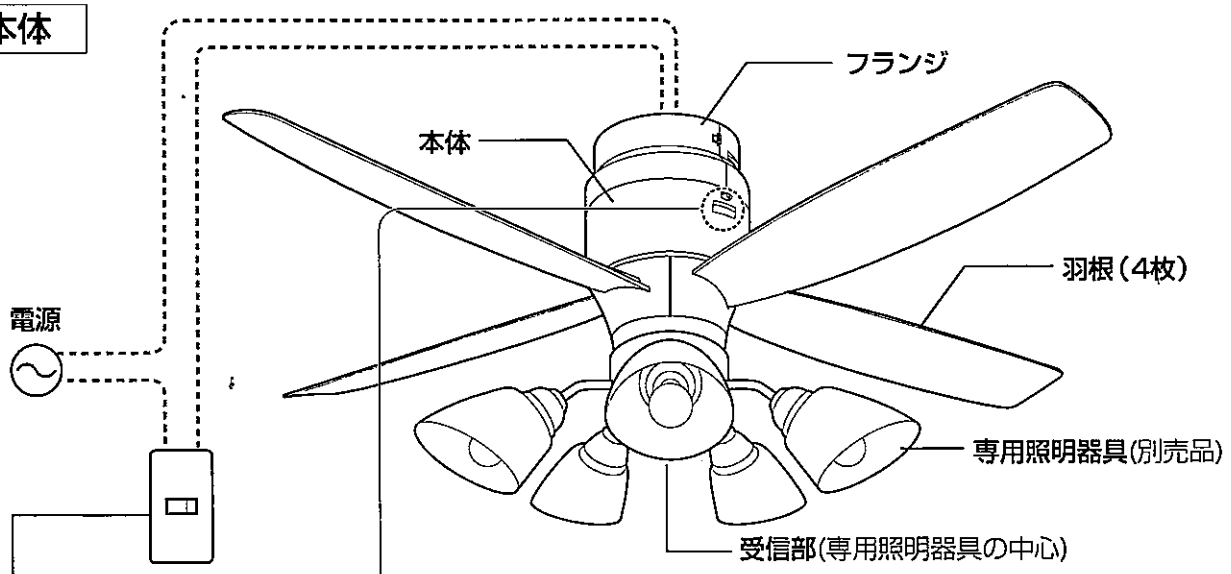
●リモコンに液状のものをかけない、リモコンを落とさない、踏まないでください。
(故障の原因になります)

お知らせ

●シーリングファンは、羽根が回転することにより、横揺れ(2~3mm)が起きる場合がありますが、故障ではありません。

各部のなまえ

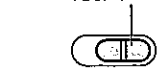
本体



壁スイッチ

- シーリングファンと専用照明器具を切/入します。

ランプ切換スイッチ



ランプ切換
白熱灯 ↔ 電球形蛍光灯

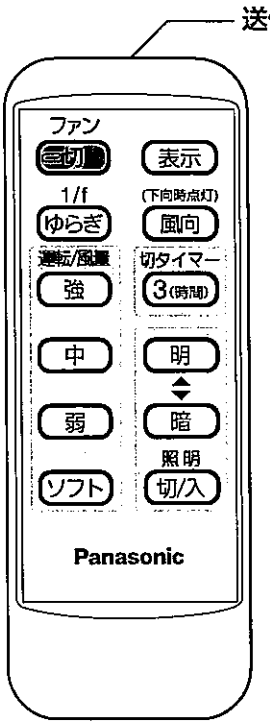
- お使いになるランプに合わせて、ランプ切換スイッチを設定してください。
  - お買い上げ時は、ランプ切換スイッチが「電球形蛍光灯」側です。
- 白熱灯の場合は調光機能がありますので、「白熱灯」側に切り換えてください。設定を間違えると、リモコン操作で明るさ調節ができなくなります。

お願い

- 電球形蛍光灯をお使いのときは、ランプ切換スイッチを「白熱灯」側にしないでください。故障の原因となることがあります。
- 専用照明器具以外は取り付けないでください。振動や故障の原因となることがあります。

リモコン

- シーリングファンの操作は、すべてリモコンでおこないます。(リモコンがないと操作できません)
- 運転のしかたは6,7ページです。
- 乾電池の交換は8ページです。



- 風量:4段階(強、中、弱、ソフト)
- 1/fゆらぎ:1/fゆらぎ運転の切/入
- 風向:下向/上向
- 切タイマー:3時間でタイマー切
- 専用照明器具: 点灯/消灯
- 専用照明器具(白熱灯の場合): 0~100%調光

お使いになるまえに

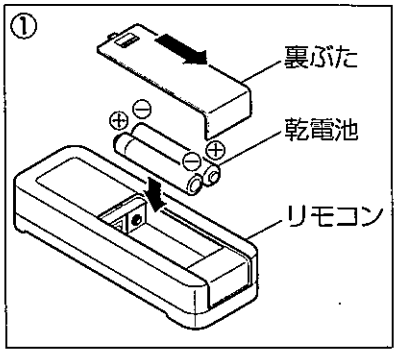
リモコンについて

■リモコンの準備

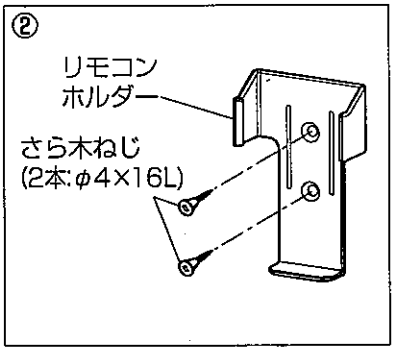
①リモコンに乾電池を入れる

●裏ぶたを開いて、⊕⊖を間違えないように入れてください。

●付属の乾電池はモニター用です。リモコンがききにくい場合は、早めのお取り替えをおすすめします。



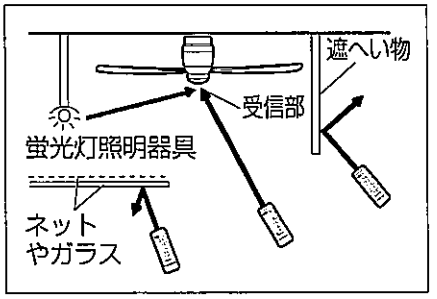
②リモコンホルダーを取り付ける



お願い ●お使いになるときは、必ずリモコンをリモコンホルダーからはずし、本体の受信部に向けて操作してください。(リモコンホルダーは保管用ですので、リモコンを差し込んだ状態でボタンを押しても、本体は動作しないことがあります)

受信部はリモコン信号（赤外線）を直接受信しますので、右図のように、信号が遮断されたり、または蛍光灯照明器具などによって、本体が受信できない場合があります。

- 受信部の近くにガラスや壁の遮へい物があり、送信の影になるところ
- ネットやガラスなど、光を減衰、または反射するものがあるところ
- 受信部に蛍光灯照明器具の光が直接当たっているところ



お知らせ ●このリモコンの送信信号を、市販の学習リモコン（ラーニングリモコン）に記憶させてお使いになると、受信範囲が著しくせまくなることがあります。

●室温が低いとき(約10℃以下)や蛍光灯照明器具を点灯させた直後は、数分間リモコン信号を受信しない場合がありますが、故障ではありません。

●本体が受信すれば受信音(ピッ)が鳴ります。

・運転および、照明が「切」のときは長音(ピーッ)です。

・風向を「下向」に切り替えたとき、照明「明」が最大のときは「ピピッ」音です。

●ボタンを押すと、設定したボタンが約5秒間点灯します。

・ただし、風向ボタン(「上向き」のとき)、表示ボタン、照明調光ボタン、照明切/入ボタンは、押しても点灯しません。

●「風向」ボタンを押したとき、本体から切換音(カチッ)と若干のうなり音がしますが、異常ではありません。

●回転開始時、反動で本体が少し動いたり、音がしたりすることがありますが異常ではありません。

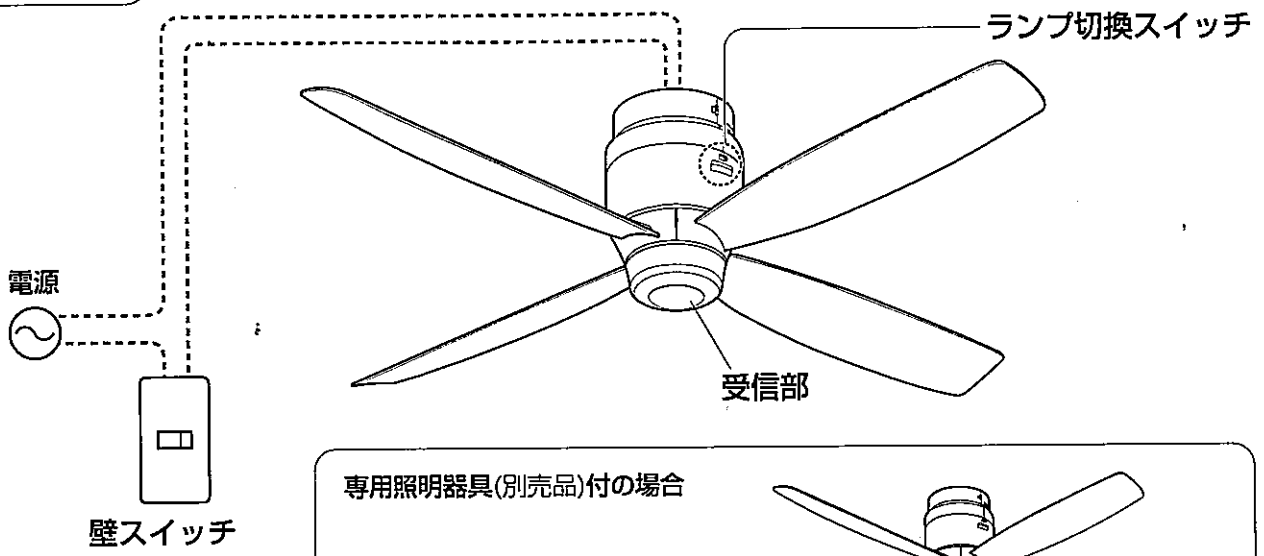
●リモコンは、本シーリングファン、専用照明器具専用です。他のあかリモコン照明器具やシーリングファンを操作することはできません。

●専用照明器具(別売品)を点灯させたときは、リモコンを受信しにくい場合がありますが、異常ではありません。

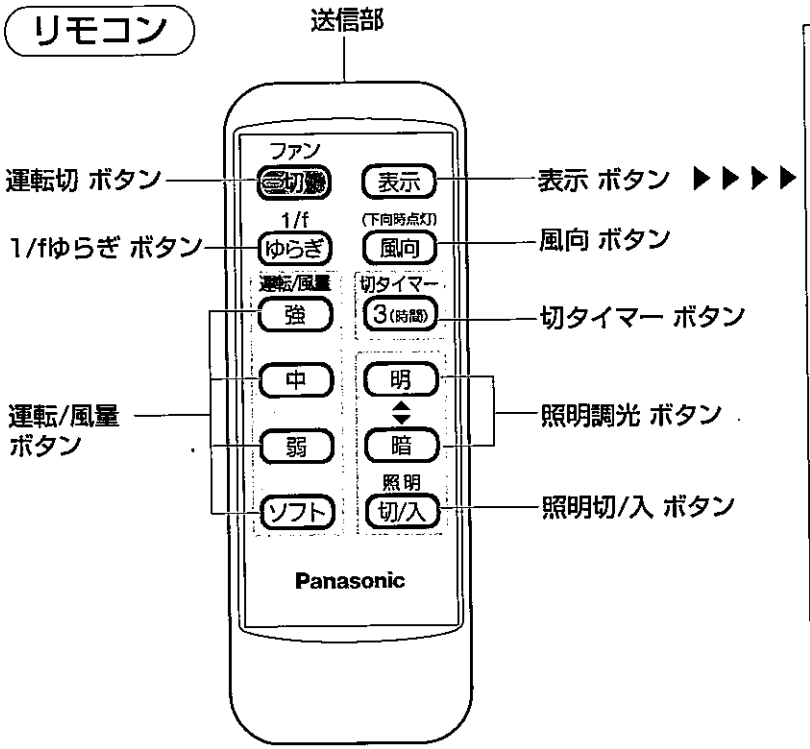
お願い ●**本体が正常に動作しない場合は、**「故障かな!?」(9ページ) の点検をおこなってください。

運転のしかた

本体

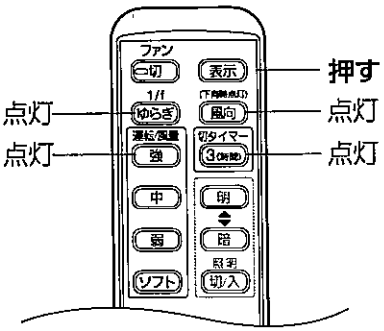


リモコン



運転中に表示ボタンを押すと運転中のモードをボタンが点灯してお知らせします (約5秒間)

- 下図は運転モードが「強」、1/fゆらぎが「入」、風向きが「下向き」、切タイマーが「入」のとき



- 照明点灯時でも、照明ボタンは点灯しません。

お願い ●本体が受信しない状態でリモコン操作をすると、リモコンの表示は本体の運転状態と違う表示になります。リモコン操作は、必ず本体に向けて受信音(ピッなど)を確認してください。

お知らせ ●冷房や暖房の効果を高めるため、エアコンなどとの併用をおすすめします。

リモコン操作するまえに壁スイッチを「入」にします。

●専用照明器具を取り付けている場合、専用照明器具が100%の明るさで点灯します。
●リモコン操作ができる状態になります。

〈シーリングファンを使いたいとき〉

運　転 したいとき **風　量** を変えたいとき	運転/風量 強 中 弱 ソフト	**運転/風量ボタンから、お好みのボタンを押す**	●「運転/風量」のいずれかのボタンを押してからでないと、他のボタン操作はできません。
1/fゆらぎ を使いたいとき	1/f ゆらぎ	**押す**	●風量にきめ細かな強弱の変化をつけ、より自然に近い、ここちよい風を出します。 ●ふたたび押すと設定が解除されます。
切タイマー を使いたいとき	切タイマー 3(時間)	**押す**	●3時間がたつと、シーリングファンが運転停止します。 ●ふたたび押すと設定が解除されます。
風　向 を変えたいとき	(下向時点灯) 風向	**風向ボタンを押す** ●ボタンが点灯…風を下向きに送ります。 ⇒夏場など、直接風を当て、涼風感を与えます。 ●ボタンが消灯…風を上向きに送ります。 ⇒冬場など、部屋全体にゆっくりとした風を送り、部屋の空気をかくはんします。	●羽根の回転方向を切り換えます。
運転を **切** にしたいとき	ファン 切	**運転切ボタンを押す**	●シーリングファンが運転停止します。 ●専用照明器具は消灯できません。

〈専用照明器具を使いたいとき〉（専用照明器具を取り付けていない場合は使えません）

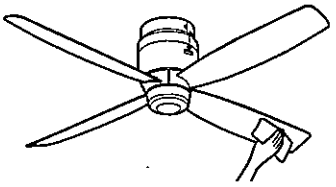
照　明 をつけたいとき	照明 切/入	**切/入ボタンを押す**	●押すたびに、専用照明器具だけが消灯/点灯します。
明るさ調節 をしたいとき	明 暗	●**専用照明器具が白熱灯**の場合にお好みの明るさに調光できます。(リモコンで消灯した場合、明るさは記憶されます) ●［明］を押して明るくします。 ●［暗］を押して暗くします。	●ランプ切換スイッチを「白熱灯」に設定してください。(4ページ) ●電球形蛍光灯のときは、明るさの調節はできません。

お手入れのしかた

本体、リモコンのお手入れ　（1ヵ月に1回程度）

① リモコンを運転「切」にする。
(専用照明器具が点灯している場合は消灯させる)
② 壁スイッチ(またはブレーカー)を「切」にする。

ぬるま湯か、薄めた台所用中性洗剤を浸した柔らかい布を、かたくしぼって汚れをふき取り、からぶきをする。



●羽根に強い力を加えたりして、羽根の先端の高さを変えないでください。
（本体の横揺れ、振動の原因になります）

●右図のようなものなどは使わないでください。
（変形、変色の原因になります）
●化学ぞうきんを使うときは、その注意書きに従ってください。

乾電池の交換（乾電池の寿命は約1年です/使用状況によって変わります）

■交換時期のめやす　●リモコンの「運転/風量ボタン（強、中、弱、ソフト）」のいずれかを押してもボタンが点灯しなくなったときなど。

⚠注意

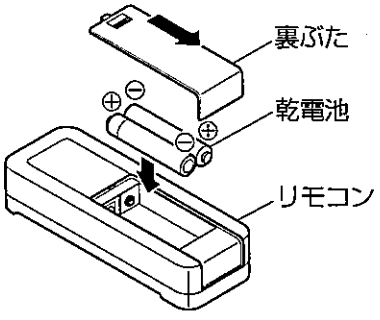
リモコンの乾電池を破損するようなことはしない

（⊕ ⊖を間違えない、交換時古いものや異種のものは使わない、充電しない、ショートさせない、分解・加熱・火への投入はしない、充電式電池(Ni-Cd)は使わない、乾電池を長期間入れたままにしない）

液もれや破損の原因になります。

■交換のしかた

●乾電池は、必ず同種の新しいものをお使いください。
●裏ぶたを開いて、⊕ ⊖を間違えないように入れてください。



故障かな!?

ちょっとお調べください。

修理を依頼するまえに、一度確かめてみてください。

こんなとき	ちょっとお調べください／処置	参考ページ
運転しない リモコンで作動しない 受信しない	●リモコンの電池切れではありませんか。 →リモコンの「運転/風量ボタン(強、中、弱、ソフト)」のいずれかを押してボタンが点灯することを確認し、点灯しないときは、新しい乾電池と交換する。 ●リモコン乾電池の ⊕ ⊖ が逆になっていませんか。 →乾電池の向きを正しくする。	8 5、8
	●壁スイッチが「切」になっていませんか。 →壁スイッチが「入」の場合は、いったん「切」にしたあと、約8秒後に、再度「入」にする。	7
	●受信部の近くにガラスや壁の遮へい物があり、送信の影になっていませんか。 ●ネットやガラスなど、光を減衰、または反射するものがありませんか。 ●受信部に直射日光や他の照明器具の強い光が当たっていませんか。	5
	●羽根の回転を妨げるものはありませんか。 →壁スイッチまたはブレーカーを「切」にし、羽根の回転を妨げるものがないか確認する。再度、壁スイッチまたはブレーカーを「入」にして、リモコン操作をおこなう。 **それでも直らないときは、** すぐに壁スイッチまたはブレーカーを「切」にして、お買い上げの販売店または別紙ご相談窓口にご相談ください。天井取付部や本体内部に異常がある場合があります。	5
本体の揺れが大きい 振動している	●羽根が破損や変形していませんか。 →①壁スイッチまたはブレーカーを「切」にする ②羽根が破損や変形していないか確認し、破損や変形している場合は、お買い上げの販売店に依頼し羽根を全部取り替えてください。 **それでも直らないときは、** お買い上げの販売店に施工説明書の「取付後の点検」を依頼してください。天井取付部や本体内部に異常がある場合があります。	–
(専用照明器具をご使用の場合) 明るさ調節ができない	●ランプが「電球形蛍光灯」ではありませんか。 (「電球形蛍光灯」では、明るさ調節ができません) ●ランプが白熱灯の場合、ランプ切換スイッチが、「電球形蛍光灯」側に設定されていませんか。 →「白熱灯」側に設定する。	4、7

MEMO

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)　　天井扇

■経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行っています。

【製造年】本体に西暦4桁で表示してあります。

【設計上の標準使用期間】15年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、
経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

■運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

■設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また偶発的な故障を保証するものでもありません。

■標準的な使用条件　　日本電機工業会自主基準HD-116-3による

大項目	中項目		小項目	備考
環境条件	電圧		単相100V又は単相200V	機器の定格電圧による
	周波数		50Hz/60Hz	
	温度		30℃	JIS C9601参照
	湿度		65%	
	設置条件		標準設置	工事説明書・取扱説明書による
負荷条件			定格負荷（風速）	取扱説明書による
想定時間等	扇風機（含む壁掛け扇，天井旋回扇）	1日あたりの使用時間	8（h／日）	
		1日使用回数	5（回／日）	
		1年間の使用日数	110（日／年）	
		スイッチ操作回数	550（回／年）	
		首振運転の割合	100（%）	
	天井扇	1日あたりの使用時間	10（h／日）	
		1日使用回数	5（回／日）	
		1年間の使用日数	180（日／年）	
		スイッチ操作回数	900（回／年）	
		首振運転の割合	対象外	

●「経年劣化とは」
長期間にわたる使用や放置にともない生じる劣化をいいます。

※上記の「長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示」は、
電気用品安全法の改正に基づき、2009年4月以降生産の製品に記載しています。
設計上の標準使用期間を超えてお使いの場合は、下記の様な症状が見受けられないか、十分に注意いただき、異常があれば必ず販売店にご相談ください。

愛情点検　長年ご使用のシーリングファンの点検を!

このような症状はありませんか？

- 電源を入れても運転しないときがある
- 回転が遅い、または回転が不規則
- こげくさい臭いがする
- モーター部が異常に熱い

このような症状のときは、故障や事故防止のため、運転を中止し、ブレーカーを切り、必ず販売店に点検をご相談ください。

仕 様

●風量が「強」、風向が「下向き」のときの値です。

品 番	電 圧 (V)	周波数 (Hz)	消費電力 (W)	回転数 (r/min)	風 速 (m/sec)	風量 (m^3/h)	本体質量※ (kg)
SP7070 SP7072 SP7073	100	50/60	12/12	115/115	1.7/1.7	5,380/5,380	3.3
SP7075 SP7077 SP7078	100	50/60	5/5	115/115	1.4/1.4	4,020/4,020	3.1

●リモコンで運転「切」のときの消費電力は約1.4Wです。
※本体質量は、アダプタとリモコンを除いた質量です。
●使用環境温度は、5～40℃です。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

保証について

保証期間はお買い上げの日より1年間です。
（乾電池等の消耗品は除きます。）
保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。
※保証の例外　24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間

当社はこの商品の補修性能部品を製造打切り後6年間保有しています。
性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

●保証期間中は
お買い上げ日を特定いただき、お買い上げの販売店まで、品名、品番、お買い上げ日、故障の状況（できるだけ具体的に）、ご住所、お名前、電話番号、修理ご希望日をご連絡ください。販売店が修理させていただきます。

●保証期間を過ぎているときは
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

●アフターサービスについてのご不明な点は
修理に対するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店またはお近くのパナソニック電工お客様ご相談窓口(別紙一覧表ご参照)にお問い合わせください。

パナソニック電工株式会社
〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048

SP7708911D
K0109Y4